

ひがしどおり



【関連記事 7 ページ】

大勢の家族に囲まれ 100歳の長寿を祝う

～ 西山はるさん（白糠）満100歳顕彰式 ～

人口と世帯数

平成 25 年 11 月末現在 / 人口 7,103 男 3,605 女 3,498 世帯数 2,789

発行 東通村 / 〒039-4292 青森県下北郡東通村大字砂子又字沢内 5 番地 34 ☎0175-27-2111 (代)

ホームページアドレス <http://www.vill.higashidoori.lg.jp/>

平成26年
新年号
第582号

2014

あたって ご挨拶



東通村長 越 善 靖 夫

新年明けましておめでとうございます。

平成二十六年の新春にあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

村民の皆様には、平素から村政の各般にわたり格別のご理解とご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は、国の経済政策「アベノミクス」により、全体的には景気が回復基調となり、経済活動が活発化してきております。又、福島での原子力発電所事故の処理を含め、被災地での復興が加速されてきております。

しかしながら、国政では、東アジアでの防衛問題、TPP関連協議、少子高齢化対策などの問題があり、消費税の増税と合わせて、一層困難な状況が続くものと思われまます。又、景気の回復は、地方において、今尚、

実感として感じられない現状にあり、特に青森県、下北半島においては、経済が活発になっておりません。

このような状況下、原子力発電所の運転再開、工事再開を含め、エネルギー政策の中で原子力の位置づけが明確に示されていない現状であります。東通村は、電力消費地へエネルギーを供給するという責任と誇りを持って、昭和四十年の村議会での誘致決議以来、安全性を第一義に、国策である原子力政策、エネルギー政策に対して、一貫して協力してきたものであり、原子力発電所との共生をもつて、各種産業基盤、教育、福祉等の施策を着実に進めてきました。事業者における福島第一原子力発電所の事故を踏まえた安全性向上のための取組として、防潮堤、フィルター付格納容器ベント設備や免震重要棟などの様々な対策が完了または進められております。

一方、福島第一原子力発電所の事故を踏まえ、村の原子力防災計画を修正し、県や関係市町村と連携を密にしなが、避難先を青森市とする等の具体的な避難計画の整備を進めております。

ところで、国は、エネルギー基本計画を一年中に閣議決定する予定と伺っております。

現在、日本国内の原子力発電所は全て停止しており、各立地地域では原子力関連の雇用が大幅に減少し、地域経済は大打撃を受け、社会・経済に対する影響も計り知れないものがあります。又、我が村の商工関係者も同様に大変厳しい状況であります。

東通原子力発電所の問題については、地元商工関係者より、早期の運転再開と、早期の工事再開を強く望

み、要請を受けております。改めて両電力に対して、早期の再稼働、工事再開について要望書を提出し、強く村の意志を伝えて参りました。

国においては、安全性が確認された原子力発電所は速やかに再稼働させるべきであり、エネルギーにおける原子力の位置づけをして欲しいと考えております。引き続き、皆様と共に、我が村の実情を訴えて参りたいと存じますので、ご理解を賜りたいと存じます。

こうした中、我が村の第一次産業は、農業は四月、五月の気温が平年を大きく下回ったことにより、春作業が大幅に遅れましたが、その後、直接的な台風の被害もなく好天が続いたことにより、田植え後の生育が順調で、春作業の遅れが挽回できたところであり、平年を上回るどころまで回復したことから、作況指数は一〇三となりました。又、そば、大豆の野菜などは、長雨により平年に比べやや収穫量が減少いたしました。

畜産業は、福島での原子力発電所の事故による影響や、鳥インフルエーザ、口蹄疫などの伝染病の影響が心配される中で、八月以降、子牛の平均価格が五十万円台という高値で推移し、枝肉価格も上昇傾向で、今後も高値が続く見通しであります。

一方、漁業においては、漁船燃油や資材の高騰など、依然として厳しい状況下にあり、村の主力のイカ釣り漁は、順調な時期もありましたが、海水温が高かったため漁獲量と生産額は昨年を下回ることから、厳しい一年であったと伺っております。又、サケ定置網漁は、ここ数年不漁続きでありましたが、暮れには、昨年を上回る予想となっております。外海

ホタテ事業は、大きく落ち込んでおり、稚貝の安定確保に努め、放流事業の結果を見守って参りたいと存じております。コンブ漁は、一昨年並みとはいかないまでも豊漁となりました。

この様に、地元経済活動においても、或いは、行財政運営も厳しい状況ではありますが、行政課題を着実に解決しながら、将来を見据えた村づくりに努め、第一次産業の振興・発展のため、漁港・漁場・道路等の充実を図るとともに、教育、福祉、医療を重点的に推進しております。教育に関しては、こども園の卒園生が初めて小学校に入学し、いよいよ幼・小・中の一貫教育が実践されようとしております。又、福祉については、民間により東通村特別養護老人ホームが夏にオープンし、供用されています。又、念願でありました泊・白糠バイパスのトンネル効果が現れており、春先には岩屋バイパスの供用開始を予定しています。大震災の教訓を踏まえ、避難道路の設計の着手と併せ、津波に対する海抜標識増設を実施し、防災体制の整備促進を図っております。

東通原子力発電所の運転再開と工事再開の時期が明確となつておらず、非常に厳しい経済環境、行財政状況は続きますが、私としては、今、この難局を乗り越え、将来の東通村の基盤をしっかりとしたものに整え、将来にわたつて村民が東通村に誇りを持って頂くよう、皆様と共に行政を進めていかなければならないと思っておりますので、引き続きご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

村民の皆様の今年一年のご多幸を心よりご祈念申し上げます。新年に当たつてのご挨拶といたします。

新年に 年頭の



東通村議会議長 小笠原 清 春

新年明けましておめでとうございます。
希望に満ちた新春を迎え、皆様のご健勝とご繁栄を心から寿ぎ、東通村議会を代表いたしまして、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

村民の皆様には、平素より議会に対する格別のご理解と絶大なるご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

議長就任以来、議員各位のご協力を頂きながら、複雑多様化する行政需要に的確に対応するため、開かれた議会と村政の伸展を一義として、誠心誠意努力して参りました。

本村の礎を築かれた先人の方々に深く感謝申し上げ、愛する郷土

東通村を未来の村民に誇りをもって引き継ぐことのできるよう、一層の努力をお誓いし、新年を迎え、決意を新たにしているところであります。

さて、多大な被害と多数の犠牲者を出した、東日本大震災から二年九ヶ月が経過いたしました。

関係町村はもとより国や県等の懸命な努力により、地震や津波により破壊されたインフラは概ね復旧したものの、原子力発電所事故の影響で故郷を追われ避難されている方、家屋・財産を失い生活設計の目途がたたない方が、今なお多数存在し、残念ながら地域の再生に至ってはおりません。村議会といたしましても、原発立地村として、被災された方々が元の暮らしを一日も早く取り戻せるよう、国及び関係機関に対し、これまで以上に強く要請して参る所存であります。

ときに、我が国の経済は、平成二十年後半にリーマンショック及びその後の欧州政府債務危機により生じた世界経済の信用収縮と鈍化により、日本経済に大きな影響を及ぼし、円高とデフレの悪循環もあって、いわゆる産業空洞化も進んだところであります。このような中、国は長引くデフレからの早期脱却と経済再生を最優先課題として「大胆な金融政策」、「機動的な財政政策」、「民間投資を喚起する成長戦略」から成る「三本の矢」いわゆるアベノミクスを一体

として強力に推進してきたことにより、景気が穏やかに回復しつつあると受け止めているところでもあります。いずれにいたしましても、国民が将来への明るい展望を描けるよう、経済の活力強化に軸足を置いた国の政策を今後も注視していく必要があるものと認識しております。

本村の基幹産業である一次産業において、農業の稲作は豊作となり、漁業においては、サケ漁の水揚げは昨年の不漁から平年並みへ回復傾向にあるものの、イカ漁は平年並みの水揚げを下回り、漁家にとつては大変厳しい年の瀬であったかと思ひます。

東通原子力発電所においては、東北電力一号機は、電気料金の値上げの前提として稼働の時期を来年七月としているものの、原子力規制委員会による敷地内破砕帯調査が進められ、又、今後、再稼働の前提となる新規制基準に基づく申請・審査が必要な状況にあります。一方、東京電力一号機は、福島第一原子力発電所の事故により、本格工事の開始を見合わせており、現場の維持と安全品質対策のための一部の工事のみが進められている状況にあります。現時点において、事業者からは具体的な見通しは示されていないところであり、未だ不透明な状況が継続しております。このような状況は、村の産業や経済等に大きな影響を及ぼすことから、議会としても、村と同

一步調の元、新規制基準に適合することはもちろん、福島第一原子力発電所の事故の教訓と地震・津波等に係る最新の知見を反映することなどにより、安全性の確保に万全を期し、又、村民への丁寧な説明と適切な情報開示による事業者との信頼関係を再構築し、早期の再稼働、本格工事の再開を求める要望書を東北・東京電力両事業者に対して提出し、強く要請したところであります。

東通原子力発電所は、本村議会において昭和四十年誘致決議以来、一貫として原子力の共生により村民の福祉向上を目指して、着実に歩み続けて参りました。東通原子力発電所の建設計画は、村の振興計画の実現に大きな影響を及ぼすものと認識しており、東通村議会といたしましては、今後とも原子力発電所の推進に協力して参りたいと考えております。

本年も、内外の経済、社会情勢の厳しい中ではありますが、村議会に与えられました村民の皆様からの信託とご期待に添うべく、懸命な努力を傾注する所存でありますので、何とぞご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。

ここに、村民の皆様のご多幸とご繁栄をお祈りするとともに、平成二十六年が我が村にとって希望に満ちた年となりますよう念願し、新年のご挨拶いたします。

原子力防災体制を確認

～平成25年度青森県原子力防災訓練実施～

11月23日、青森県・関係市町村等の共催により、東北電力東通原子力発電所1号機を対象に、原子力防災体制の確立、防災関係機関の緊急時対応能力の向上を図ることを目的として、65機関、約1000名が参加し、原子力防災訓練が実施されました。

当村では、地震・津波による大規模災害と原子力災害の複合災害を想定。東通村防災センター内に村災害対策本部を設置し、各種の対策を検討・決定する訓練を実施しました。また、原子力規制庁、三村申吾県知事、越善靖夫村長を始めとした関係市町村長等が出席するTV会議や、青森県災害対策本部との通信連絡など、各種対策の検討や情報の共有化などを行いました。

一方、東通原子力発電所から30km圏内のむつ市、横浜町、野辺地町、六ヶ所村でも住民避難訓練が行われ、当村では、「陸路避難訓練」と「海路避難訓練」の2つの訓練を実施しました。

「陸路避難訓練」では、発電所

から5km～10kmの範囲（田代、砂子又、里地区）を対象に、約20名がバスにより、青森市（青森県総合学校教育センター）まで避難しました。避難先では、県などの関係機関が主体となって、体の表面に放射性物質が付着していないか確認する汚染検査などが行われました。なお、むつ市、横浜町、六ヶ所村の住民も同施設への避難訓練を実施しています。

「海路避難訓練」では、発電所から5kmの範囲（小田野沢、老部、白糠地区）を対象に、約50名がむつ市大平岸壁へ移動し、汚染検査を行い、海上自衛隊の船により避難しました。

また、災害時要援護者避難・搬送訓練として「老人介護保健施設のはなしようぶ」を対象に介護が必要な方（職員が模擬）の避難訓練を実施し、施設からの搬送手順を確認しました。

この他にも、防災関係機関等が様々な項目の訓練を実施し、原子力災害発生時の対応を確認しました。

東通村災害対策本部設置運営訓練



村本部会議による対策の検討・決定



越善本部長（村長）が対策実施を指示



TV会議による避難指示等



本部事務局の情報収集連絡等の活動

訓練では、原子力災害が発生したときの行動等を確認しながら、参加した防災関係機関の職員はもちろん、ご参加いただいた住民の皆さんも、真剣に取り組んでいました。なお、東北電力東通原子力発電所では、福島第一原子力発電所の事故を踏まえた、様々な安全対策が講じられています。村では、原子力防災対策に万全を期するため、今後も定期的に訓練を実施していくこととしています。

東通村住民避難訓練等の概要

海路避難訓練

各地区一時集合場所へ参集し、大平岸壁へ移動



(代表者のみ)
汚染検査



避難



海上自衛隊「支援艦すおう」乗船
終了後、(独)原子力安全基盤機構による
原子力防災に係る講習会を実施

陸路避難訓練



防災無線による広報

住民
広報



広報車などによる巡回広報

避難



一時集合場所からバスによる避難



避難所(青森市)

住民
登録



汚染
検査



問診後、避難所へ

災害時要援護者避難・搬送訓練

車両
搬送



ストレッチャー付車両で搬送



避難所へ

東北電力㈱東通原子力発電所図書寄贈

12月3日、東北電力㈱東通原子力発電所 佐藤敏秀所長が役場庁舎を訪れ、小・中学生を対象としたエネルギーや環境に関する図書を含む教育関係図書15冊を東通村へ寄贈しました。

同社は、平成10年から「原子力の日（10月26日）」、「電気記念日（3月25日）」にちなみ、次世代を担う子供たちにエネルギーや環境について関心を深めてもらうことを目的として、村内の小学校や中学校に教育関係図書を寄贈してきました。

寄贈は今回で30回を数え、寄贈いただいた図書等は子ども達のために活用されています。ありがとうございました。



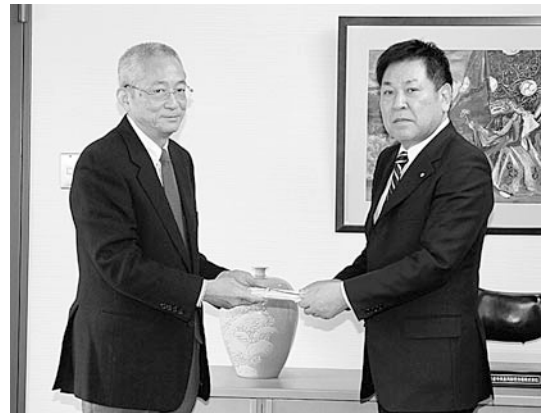
越善村長に目録を手渡す佐藤所長（右）

未来を担う子どもたちのために！

12月11日に石堂哲郎氏（白糠診療所長）が役場庁舎を訪れ、「子どもたちの教育のために役立ててください」と、金100万円を東通村へ寄附されました。

石堂氏は平成17年1月より白糠診療所長として地域医療に尽力くださいましたが、12月末日をもって退職されました。石堂氏の地域の健康増進に対するご功績は大きく、改めて感謝申し上げます。

ご寄附いただいたご浄財は『東通村育英基金』として活用させていただきます。ありがとうございました。



越善村長に目録を手渡す石堂氏（左）

自衛官募集相談員委嘱状交付式

11月13日、役場庁舎において、自衛官募集相談員の委嘱状交付式が行われました。

委嘱状が交付されたのは、丹内俊範さん（再任・古野牛川）、三國立さん（再任・岩屋）、北川幹雄さん（新任・小田野沢）の3名。自衛官募集相談員の任期は2年間で、自衛官志願者に対する自衛隊に関する情報提供や、地域における広報活動などの募集事務について援助・活動を行っていきます。

わが国の安全や平和を守るため、自衛官の果たす役割はたいへん重要ですが、少子化などにより自衛官の確保が難しくなっている中で、相談員の活躍が期待されます。



前列左から北川さん、丹内さん、三國さん

西山はるさん満100歳顕彰式

村ではこのほど11月12日で満100歳を迎えられた西山はるさん（白糠）を、東通村百歳祝金支給条例に基づき顕彰しました。平成6年の条例制定以来、村では18人目の顕彰となります。

自宅で行われた顕彰式では、ご家族の方々が見守る中、林春美副村長から「どうかいつまでもお元気で、家族共々、明るく、楽しく過ごされ、長寿でいられますように」とお祝いの言葉とともに、長寿を称える顕彰状と百歳祝い金が贈られました。

はるさんは、大正2年11月12日に岩屋に生まれ、白糠の西山富藏さんと18歳で結婚、3人の子宝と、さらに、13人の孫と、8人のひ孫、2人の玄孫に恵まれました。現在は、長男夫婦・孫と楽しく幸せに暮らしています。今回の顕彰に際し、家族や親戚の方の祝福を受け、終始満面の笑顔でうなずいていました。

これからも健康で長生きをして下さい。

おめでとうございます。



顕彰状授与の様子



ひ孫のゆうきさんから花束贈呈

第37回東通村連合婦人会芸能発表会

11月24日、村体育館において東通村連合婦人会（竹林鶴子会長）による芸能発表会が行われました。今回で37回目を数える今年の発表会には、村内の婦人会から6団体が参加し、もちつき踊りやつきあげなどの手踊りのほか、新舞踊など計20演目が披露されました。

色とりどりの着物と華麗な手さばきに、会場からは大きな拍手が送られ、たくさんのお花があげられました。また、演目終了後には各婦人会員が持ち寄った様々な景品が当たる「お楽しみ抽選会」が行われ、訪れた観客は最後まで楽しんでいました。



老部婦人会「もちつき踊り」



大利婦人会「追分」



小田野沢婦人会「大物」



目名婦人会「道中荷方」



白糠婦人会「嵯峨野路」



石持婦人会「つきあげ」

民生委員・児童委員が一齐改選

12月12日、東通村民生委員・児童委員、主任児童委員に就任された皆さんに越善靖夫村長から委嘱状が伝達されました。

「民生委員・児童委員」、「主任児童委員」は、厚生労働大臣及び青森県知事から委嘱され、民生委員法に基づき、「民生委員は、社会奉仕の精神をもって、常に住民の立場に立って相談に応じ、及び必要な援助を行い、もって社会福祉の増進に努めるものとする」を基本として地域住民の福祉の増進を図るための活動をされます。

民生委員・児童委員、主任児童委員は守秘義務が課せられた中で活動しています。

今回就任された皆さんは、平成25年12月1日付けで就任された地区担当民生委員・児童委員が23名、主任児童委員が2名です。なお、委員の任期は、平成28年11月30日までの3年間です。

日常生活の中で不安な点などがありましたら、地区担当の民生委員・児童委員にお気軽にご相談ください。

◆民生委員・児童委員の氏名と担当地区名（敬称略、順不同）

民生委員・児童委員一覧（平成25年12月1日～28年11月30日）

氏 名	担当地区	氏 名	担当地区	氏 名	担当地区
氣 仙 昌 明	大利・早掛平	小 林 律 子	襲 部	館 みい子	豊栄・石蔵平・一里小屋
奥 島 二三子	目名・向野	角 本 武 之	岩 屋	三 浦 美枝子	小田野沢
杉 本 輝 喜	石 持	三 上 充	尻 屋	酒 谷 和 晃	
真 手 悦 子	鹿 橋	二本柳 勝 助	尻 労	南 川 千恵美	老 部
蒲 茂	蒲野沢・桑原	越 善 岩 男	猿ヶ森・上田代・下田代	中野渡 照 子	
住 吉 孝 子	入口・稲崎・東栄	澤 田 栄 蔵	砂子又	東 田 法 子	白 糠
津 花 八千代	古野牛川	辻 くみ子	上田屋	東 田 眞理子	
川 島 高 司	野 牛	宮 本 久 男	下田屋		

主任児童委員一覧（平成25年12月1日～28年11月30日）

氏 名	担当地区	※主任児童委員は民生委員・児童委員のうち、特に児童福祉に関する事項を専門的に担当する委員です。
辻 智 子	全 域	
松 木 由美子		



委嘱状伝達の様子

全国社会福祉協議会会長表彰

11月15日、平成25年度全国社会福祉大会が東京都日比谷公会堂で開催されました。この席で三浦美恵子民生委員（小田野沢）が、全国社会福祉協議会会長表彰を受彰しました。

三浦委員は、昭和58年から民生委員を委嘱され、これまで村の民生委員児童委員協議会副会長、県の民生委員児童委員協議会児童部会委員などを務められ、長年にわたり地域福祉の推進に尽力した功績が認められ、今回の表彰となりました。

この度の受彰おめでとうございます。



表彰を受けた三浦委員

伊勢神宮式年遷宮奉祝奉納（目名神楽会）

10月26日、目名神楽会（奥島松一会長）が伊勢神宮式年遷宮奉祝奉納行事に参加しました。奉祝奉納行事には日本全国から様々な団体が参加し、その一団体として神楽を奉納したことは名誉なことであり、『踊り獅子』『拍子三番』『おか面』の3演目を奉納しました。

奉祝奉納行事は10月13日～11月3日の期間で行われ、伊勢神宮内宮及び外宮に於いて青森県3団体を含め全国各地の団体から様々な演目が披露されました。当日は台風の影響で開催が危ぶまれましたが、演目後半では天気も回復し、土曜日ということもあり大盛況でした。

なお、今回の奉納の様子は、以下のホームページで動画を公開していますので、ぜひご覧ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=R996eiIL6zU>



奉納の様子

熊野那智大社へ能舞を奉納（蒲野沢青年会）

11月16日、蒲野沢青年会（田村智和会長）が熊野那智大社で能舞を奉納しました。

同大社に到着した蒲野沢青年会は、拝殿への参列、神職によるお祓い、祝詞奏上、田村会長の玉串奉てんを経て、拝殿及びご神体の那智の滝前にある飛瀧（ひろう）神社で権現舞を奉納、参拝に訪れていた大勢の観光客も足を止めて見入っていました。また、同大社からは感謝状と熊野曼荼羅が贈られました。

田村会長は「今回の奉納は数年前から計画し、この度の伊勢神宮遷宮に合わせて実施した。熊野修験者によって伝えられた能舞の里帰りとして平成23年の台風12号により被災した熊野那智大社の復興祈願のほか、会員の修行も兼ねており、奉納を通じて会員の芸能の上達・精神の鍛練に繋がったと思う」と語っていました。



奉納の様子



熊野那智大社より感謝状が贈られました

東通中学校 健康教室

11月8日、東通中学校において、1年生を対象に健康教室が行われました。

この教室は、本県児童の肥満傾向が全国でも高い水準にあり、幼少期から健康を意識し正しい生活習慣を心掛けてもらおうと、青森県教育庁との連携のもと全国健康保険協会青森支部が実施しているものです。

健康教室では、同協会の保健師を講師に、日本における医療制度の仕組みや生活習慣病を防ぐための規則正しい生活や食事について勉強しました。



自分の健康について真剣に考えました

いきいき健康推進課 ほけんだより

お問い合わせ先 TEL0175-28-5800

保健事業予定



【赤ちゃん教室】

と き 1月22日(水)
 ところ 保健福祉センター
 対象者 H25.3・6・8月生
 受 付 13:30~13:45



【ママカフェルーム】

と き 1月23日(木)
 ☆キッズルームと同日開催☆
 ところ 保健福祉センター
 対象者 村内在住の妊婦さん
 時 間 13:30~15:00



【5歳児健診】

と き ①1月24日(金)
 ②1月29日(水)
 ③1月31日(金)
 ところ 保健福祉センター
 対象者 平成27年度就学予定の児童
 ＊対象者の方にはお知らせします
 受 付 13:00~13:15



【キッズルーム】

毎月2回、保健福祉センターを遊び場として開放しています。
 と き 1月9日(木)・23日(木)
 ところ 保健福祉センター
 対象者 就学前のお子さんと保護者
 時 間 10:30~16:00

【住民健診日程】

日 程	場 所	健 診 内 容	受 付 時 間
2月2日(日)	保健福祉センター	複合検診	7:00~9:00
2月3日(月)		総合健診	早朝 7:00~9:00 婦人科 11:30~13:00

＊申込み等、詳しくは、いきいき健康推進課までお問い合わせください。

健診未受診の方、職場では基本健診のみでがん検診未受診の方など、ぜひお越しください。
 無料で受診できます(内容によっては有料となる場合があります)申込みはお早めに!



母子手帳交付について

保健師が不在の場合もあります。事前に連絡をくださるようお願いします。

《個別予防接種》

	東通村診療所	むつ市内・村指定医療機関
B C G	1月6日(月)	
ヒ ブ	個別に医療機関へ予約 ≪むつ市内指定医療機関で接種する場合≫ ●予約票に赤字で「広域」とご記入ください。 ●村いきいき健康推進課へ連絡をください。	
三種混合	1月16日(木)	1月24日(金)
四種混合	接種希望日1週間前までに、個別予約	*どんぐりこどもクリニック・菊池医院で4種混合を接種する場合は要予約
麻しん・風しん混合	1月20日(月)	1月7日(火)

	指定医療機関	受付時間
東通村	東通村診療所 ★実施場所：保健福祉センター	13:30~14:00
むつ市内	ちばクリニック	14:00~15:30
	どんぐりこどもクリニック	14:00~15:30
	菊池医院	13:30~14:30

注：やむを得ない事情で、広域の予防接種を希望する場合は、いきいき健康推進課までお問い合わせください。

【不活化ポリオ予防接種】

【と き】1月30日(木)
 【ところ】保健福祉センター
 【受付時間】13:00~13:15
 【対象者】対象者の方には通知致します。



【こころの健康づくり研修会】

こころの健康づくり研修会を「あづまる会」に合わせ実施しています。

12月4日には野牛地区、12月6日には鹿橋地区で実施しました。

これからも、順次開催していきます。皆さん、体だけではなく、こころの健康も大事にしましょう。



いきいき健康推進課 ほけんだより

お問い合わせ先 TEL0175-28-5800

インフルエンザにご注意！

「かからない」「うつさない」

インフルエンザの感染力は、ふつうの風邪とは比べ物にならないほど強力です。重症化し、命に関わることもあります。特に、子ども、高齢者、妊婦、慢性的な病気がある方は、危険が高くなります。

☆かからないためのポイント☆

- できるだけ人ごみに近づかず、マスクを着用。
- 普段から規則正しい生活を。
- 予防接種を受け、かかりにくくしたり、重症化予防をしましょう。

☆うつさないための咳エチケット☆

- 咳・くしゃみは、口と鼻を押さえ、他人から顔をそむける。
- 症状がある場合は、マスクをつける。



ノロウイルスにご注意!!

ノロウイルスが流行っています。

感染は、食品やかかった人からの感染が主になります。

また、感染すると1～2日で、吐き気やおう吐、下痢、腹痛などが起きます。

☆かからないためのポイント☆

- 指先や指、爪の間、手首まで、ていねいに手洗いをする。
- 予防のために、うがいをしましょう。
- 使う物は、消毒しましょう。

消毒は、塩素消毒（家庭用塩素系漂白剤を薄めたもの）か、熱湯（85度以上）で行う。

予防のためには、
手洗い・うがい！



いい歯・DE・2歳で賞



「子どもの歯の健康」について住民の皆さんに関心を持ってもらうため、2歳児歯科健診で「むし歯ゼロ」のお子さんのお名前を紹介します。むし歯や治療した歯が1本もなく、かみ合わせ等もきれいなお子さんです。

12月5日に行われた健診でむし歯ゼロのお子さんは9名でした。

よしだ 吉田	さら 咲桜ちゃん	かわむら 川村	しゅうか 脩華ちゃん
かわかみ 川上	まな 真奈ちゃん	すみよし 住吉	あいり 愛梨ちゃん
おおぜき 大関	みお 美桜ちゃん	にほんやなぎ 二本柳	てるき 照喜くん
なかむら 中村	そうすけ 颯佑くん	いとう 伊藤	つぐみ 重玖美ちゃん
おおたに 大谷	まお 真桜ちゃん		

2歳児歯科健診では、栄養士さんが子どもたちに向けて、おやつや野菜、ジュースについてのお話をしています。子どもたちはいつも真剣に聞いています。



「家族みんなで子どもの歯の健康を守ろう」

むし歯ゼロのお子さんでは、お水や麦茶など、糖分が含まれていない飲み物を選んでいるお家の方が多いようです。

おじいちゃん、おばあちゃんもご協力をお願いします。



☆保健福祉センターだより☆

温泉のお知らせ 1月の営業日

日	月	火	水	木	金	土
			1日	2日	3日	4日
			休業日			13:00~ 19:00
5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日
13:00~ 19:00	休業日	14:00~21:00				
12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日
10:00~ 21:00	休業日	14:00~21:00				
19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日
10:00~ 21:00	休業日	14:00~21:00				
26日	27日	28日	29日	30日	31日	
10:00~ 21:00	休業日	14:00~21:00				

☆ルールやマナーを守って気持ち良く入りましょう！！

【 東通村保健福祉センター 28-5600 】

1月温泉営業について

1月7日から通常営業致します。

12月30日～1月3日 年末年始休業日
1月4日～1月5日 特別営業
13:00～19:00
1月6日 休業日
1月7日 通常営業

入浴料金

6歳～11歳	100円	6歳未満	無料
12歳～69歳	200円	70歳以上	無料
		障害者	無料

東通村介護老人保健施設

☆のはなしょうぶだより☆



11月 文化祭を開催しました。

11月26日(火)、通所リハビリテーションにおいて文化祭を開催しました。

職員による踊りの他、利用者様の自慢の歌声や太鼓の腕前が次々と披露され、余興の時間が足りなくなるほどでした。

とても賑やかで楽しい文化祭を開催することが出来ました。



お問い合わせ「老健のはなしょうぶ」28-5400

東通村体育館 1月行事予定表

行 事 名	日 時	団 体 名
東通村消防団出初式	7日(火)	東通村消防団
むつ市バレーボール小学生大会	12日(日)	むつ市バレーボール協会
バドミントン練習	19:00～21:00(毎週火・木)	東通バドミントンクラブ

平成25年度 東通村よい歯の幼児・児童・生徒表彰



小・中学生の最優秀賞のみなさん

12月4日に小学校の校長室でよい歯の幼児・児童の表彰が行われました。東通村学校保健会では、う歯予防対策の一環として、毎年「東通村よい歯の幼児・児童」を表彰しています。

(治療完了賞については、紙面の関係上、人数のみの掲載とさせていただきます)

◆最優秀賞 15名 (小12名・中3名)

【小学校】

(1年) 越善 麻奈

(2年) 下村 倅輝

(3年) 富沢 羽純

(4年) 村々 知花

(5年) 三本 七恵

(6年) 佐藤 楓太

(中学校)

(2年) 二本 柳 終有

(3年) 渡部 ありす

【小学校】

(6年) 宮下 紗耶樺

(5年) 杉本 翔吾

(4年) 杉本 陸

(3年) 杉本 千陽

(2年) 二本 柳 終有

(1年) 渡部 ありす

【小学校】

(6年) 宮下 紗耶樺

(5年) 杉本 翔吾

(4年) 杉本 陸

(3年) 杉本 千陽

(2年) 二本 柳 終有

(1年) 渡部 ありす

【小学校】

(6年) 宮下 紗耶樺

(5年) 杉本 翔吾

(4年) 杉本 陸

(3年) 杉本 千陽

(2年) 二本 柳 終有

(1年) 渡部 ありす

【小学校】

(6年) 宮下 紗耶樺

(5年) 杉本 翔吾

(4年) 杉本 陸

(3年) 杉本 千陽

(2年) 二本 柳 終有

(1年) 渡部 ありす

【小学校】

(6年) 宮下 紗耶樺

(5年) 杉本 翔吾

(4年) 杉本 陸

(3年) 杉本 千陽

(2年) 二本 柳 終有

(1年) 渡部 ありす

【小学校】

(6年) 宮下 紗耶樺

(5年) 杉本 翔吾

(4年) 杉本 陸

(3年) 杉本 千陽

【中学校】

(1年) 石田 秀帆

(2年) 三浦 優花

(3年) 川口 来夢

(4年) 花下 帆聖

(5年) 宮下 龍志

(6年) 川口 帆聖

(中学校)

(2年) 宮下 龍志

(3年) 川口 帆聖

(4年) 花下 帆聖

(5年) 宮下 龍志

(6年) 川口 帆聖

【幼稚園】

(3歳) 白濱 英里奈

(4歳) 伊勢 奏哉

(5歳) 伊勢 奏哉

(6歳) 伊勢 奏哉

(7歳) 伊勢 奏哉

(8歳) 伊勢 奏哉

(9歳) 伊勢 奏哉

(10歳) 伊勢 奏哉

(11歳) 伊勢 奏哉

(12歳) 伊勢 奏哉

(13歳) 伊勢 奏哉

(14歳) 伊勢 奏哉

(15歳) 伊勢 奏哉

(16歳) 伊勢 奏哉

(17歳) 伊勢 奏哉

(18歳) 伊勢 奏哉

(19歳) 伊勢 奏哉

(20歳) 伊勢 奏哉

(21歳) 伊勢 奏哉

(22歳) 伊勢 奏哉

(23歳) 伊勢 奏哉

(24歳) 伊勢 奏哉

(25歳) 伊勢 奏哉

(26歳) 伊勢 奏哉

(27歳) 伊勢 奏哉

(28歳) 伊勢 奏哉

(29歳) 伊勢 奏哉

(30歳) 伊勢 奏哉

(31歳) 伊勢 奏哉

(32歳) 伊勢 奏哉

(33歳) 伊勢 奏哉

(34歳) 伊勢 奏哉

(35歳) 伊勢 奏哉

(36歳) 伊勢 奏哉

(37歳) 伊勢 奏哉

(38歳) 伊勢 奏哉

【中学校】

(1年) 石田 秀帆

(2年) 三浦 優花

(3年) 川口 来夢

(4年) 花下 帆聖

(5年) 宮下 龍志

(6年) 川口 帆聖

(中学校)

(2年) 宮下 龍志

(3年) 川口 帆聖

(4年) 花下 帆聖

(5年) 宮下 龍志

(6年) 川口 帆聖

【幼稚園】

(3歳) 白濱 英里奈

(4歳) 伊勢 奏哉

(5歳) 伊勢 奏哉

(6歳) 伊勢 奏哉

(7歳) 伊勢 奏哉

(8歳) 伊勢 奏哉

(9歳) 伊勢 奏哉

(10歳) 伊勢 奏哉

(11歳) 伊勢 奏哉

(12歳) 伊勢 奏哉

(13歳) 伊勢 奏哉

(14歳) 伊勢 奏哉

(15歳) 伊勢 奏哉

(16歳) 伊勢 奏哉

(17歳) 伊勢 奏哉

(18歳) 伊勢 奏哉

(19歳) 伊勢 奏哉

(20歳) 伊勢 奏哉

(21歳) 伊勢 奏哉

(22歳) 伊勢 奏哉

(23歳) 伊勢 奏哉

(24歳) 伊勢 奏哉

(25歳) 伊勢 奏哉

(26歳) 伊勢 奏哉

(27歳) 伊勢 奏哉

(28歳) 伊勢 奏哉

(29歳) 伊勢 奏哉

(30歳) 伊勢 奏哉

(31歳) 伊勢 奏哉

(32歳) 伊勢 奏哉

(33歳) 伊勢 奏哉

(34歳) 伊勢 奏哉

(35歳) 伊勢 奏哉

(36歳) 伊勢 奏哉

(37歳) 伊勢 奏哉

(38歳) 伊勢 奏哉

【中学校】

(1年) 石田 秀帆

(2年) 三浦 優花

(3年) 川口 来夢

(4年) 花下 帆聖

(5年) 宮下 龍志

(6年) 川口 帆聖

(中学校)

(2年) 宮下 龍志

(3年) 川口 帆聖

(4年) 花下 帆聖

(5年) 宮下 龍志

(6年) 川口 帆聖

【幼稚園】

(3歳) 白濱 英里奈

(4歳) 伊勢 奏哉

(5歳) 伊勢 奏哉

(6歳) 伊勢 奏哉

(7歳) 伊勢 奏哉

(8歳) 伊勢 奏哉

(9歳) 伊勢 奏哉

(10歳) 伊勢 奏哉

(11歳) 伊勢 奏哉

(12歳) 伊勢 奏哉

(13歳) 伊勢 奏哉

(14歳) 伊勢 奏哉

(15歳) 伊勢 奏哉

(16歳) 伊勢 奏哉

(17歳) 伊勢 奏哉

(18歳) 伊勢 奏哉

(19歳) 伊勢 奏哉

(20歳) 伊勢 奏哉

(21歳) 伊勢 奏哉

(22歳) 伊勢 奏哉

(23歳) 伊勢 奏哉

(24歳) 伊勢 奏哉

(25歳) 伊勢 奏哉

(26歳) 伊勢 奏哉

(27歳) 伊勢 奏哉

(28歳) 伊勢 奏哉

(29歳) 伊勢 奏哉

(30歳) 伊勢 奏哉

(31歳) 伊勢 奏哉

(32歳) 伊勢 奏哉

(33歳) 伊勢 奏哉

(34歳) 伊勢 奏哉

(35歳) 伊勢 奏哉

(36歳) 伊勢 奏哉

(37歳) 伊勢 奏哉

(38歳) 伊勢 奏哉

【中学校】

(1年) 石田 秀帆

(2年) 三浦 優花

(3年) 川口 来夢

(4年) 花下 帆聖

(5年) 宮下 龍志

(6年) 川口 帆聖

(中学校)

(2年) 宮下 龍志

(3年) 川口 帆聖

(4年) 花下 帆聖

(5年) 宮下 龍志

(6年) 川口 帆聖

【幼稚園】

(3歳) 白濱 英里奈

(4歳) 伊勢 奏哉

(5歳) 伊勢 奏哉

(6歳) 伊勢 奏哉

(7歳) 伊勢 奏哉

(8歳) 伊勢 奏哉

(9歳) 伊勢 奏哉

(10歳) 伊勢 奏哉

(11歳) 伊勢 奏哉

(12歳) 伊勢 奏哉

(13歳) 伊勢 奏哉

(14歳) 伊勢 奏哉

(15歳) 伊勢 奏哉

(16歳) 伊勢 奏哉

(17歳) 伊勢 奏哉

(18歳) 伊勢 奏哉

(19歳) 伊勢 奏哉

(20歳) 伊勢 奏哉

(21歳) 伊勢 奏哉

(22歳) 伊勢 奏哉

(23歳) 伊勢 奏哉

(24歳) 伊勢 奏哉

(25歳) 伊勢 奏哉

(26歳) 伊勢 奏哉

(27歳) 伊勢 奏哉

(28歳) 伊勢 奏哉

(29歳) 伊勢 奏哉

(30歳) 伊勢 奏哉

(31歳) 伊勢 奏哉

(32歳) 伊勢 奏哉

(33歳) 伊勢 奏哉

(34歳) 伊勢 奏哉

(35歳) 伊勢 奏哉

(36歳) 伊勢 奏哉

(37歳) 伊勢 奏哉

(38歳) 伊勢 奏哉

【中学校】

(1年) 石田 秀帆

(2年) 三浦 優花

(3年) 川口 来夢

(4年) 花下 帆聖

(5年) 宮下 龍志

(6年) 川口 帆聖

(中学校)

(2年) 宮下 龍志

(3年) 川口 帆聖

冬の国道279号の道路情報をメールで通知！



国道279号で通行止が発生した場合、メールで情報提供するサービスを試験的に実施します。

○メールアドレスがあれば、パソコン・携帯電話・スマートフォンで利用可能です。

※メールアドレス指定受信など、受信制限機能を利用している場合には、「s.blayn.jp」ドメインのメールが受信できるよう、あらかじめ設定をお願いいたします。

※お客様のメールアドレス等の個人情報は、本人サービス以外の目的で使用することはありません。

○情報提供期間は平成26年3月20日までです。

○登録は無料です。ただし、メール受信にかかる通信料はご負担願います。

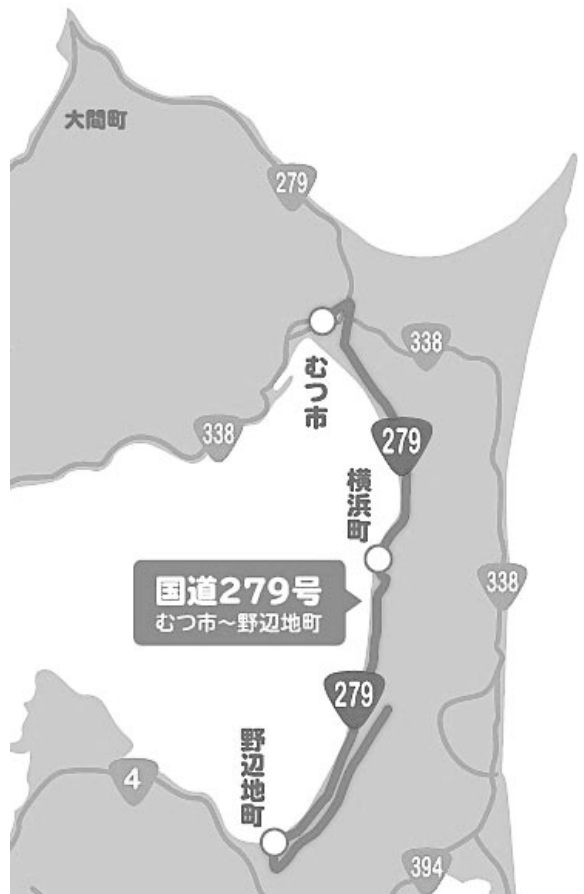
○通行止情報は、深夜・早朝に発信されることもあります。

○登録アドレス

<https://s.blayn.jp/bm/p/f/tf.php?id=r279aomori>

◆「青森みち情報」からも登録確認できます。

パソコン・携帯電話で **青森みち情報** を検索



＜お問い合わせ＞ 青森県 県土整備部 道路課 維持補修グループ ☎017-734-9657

除雪作業にご協力を！

道路に雪を捨てないでください。

除雪車で寄せた雪を道路に戻したり、各家庭の雪を道路に押し出したりしないでください。

路上駐車はやめましょう。

路上の駐停車は除雪の妨げになるのでやめましょう。また、故障などでやむをえず路上におくときは、赤旗などの目印を立ててください。

通行規制にご協力を。

除排雪作業を迅速・安全に進めるために一時通行止めにする場合があります。

深夜作業にご理解を。

除排雪作業は交通渋滞をひき起こさないために、交通量の少ない夜間・早朝に行われます。

除雪車の30m以内に近寄らないでください。

除雪車は前後10mは死角となります。また、雪の中の碎石、ガラス等が飛び散る場合もあるので、30m以内に近寄らないようお願いします。

寄せ雪処理にご協力を。

除雪作業は道路の左右に雪を寄せることを基本としています。除雪車は万能ではなく、また、作業時間の制約もあるため寄せ雪が残ってしまいます。各ご家庭や地域で協力し合い、除雪にご協力くださるようお願いいたします。



＜除雪に関するお問い合わせ先＞ 東通村まちづくり整備課 ☎27-2111（内線315・317）

お 知 ら せ 《 information 》

◆むつ科学技術館だより◆

【コミュニケーションシアターのご案内】

名作童話大全集『人魚姫（他2本）』（35分） 10:00～、15:00～

access『ミミズから学ぶ/土のつくり』（30分） 12:00～

【つくってたいけん工作教室のご案内】（土・日曜日・祝日に開催）

『ストロー飛行機をつくろう!』 11:00～16:00 ※参加費・予約不要

<お問い合わせ先>

むつ科学技術館 Tel 25-2091 Fax 25-2092 《URL》<http://www.jmsfmml.or.jp/msm.htm>

下北地域県民局県税部からのお知らせ～県税の納税証明書の交付申請について～

官公庁の入札参加資格審査申請、建設業許可申請、所得税確定申告、金融機関の融資申込み等のため、県税（法人県民税・事業税・地方法人特別税、個人事業税等）の納税額又は未納額がないことの証明書が必要な方は、次の書類等をご準備の上、県税部窓口へ交付申請してください。

1 本人申請の場合

①申請書（県税部窓口へ備付。県のホームページからもダウンロードできます。） ②納税義務者の印鑑（法人の場合は代表者印） ③本人確認ができる書類（運転免許証等顔写真付のものは1枚、顔写真のないものは2枚） ④手数料（1通につき400円分の県証紙）

2 代理人申請の場合

前記1①・④のほか、⑤納税義務者の自署押印（実印）による委任状 ⑥代理人の印鑑 ⑦代理人の本人確認ができる書類（運転免許証等顔写真付のものは1枚、顔写真のないものは2枚）

納税証明書は、納税者の皆さまの大切な情報を証明するものですので、窓口での確認を厳格に行っております。ご理解をお願いします。なお、郵送による交付申請もできますので、詳しくは県税部までお問い合わせください。

<お問い合わせ先> 下北地域県民局県税部 ☎22-8581（内線203）

平成26・27年度
「国有林モニター」の募集について

東北森林管理局は、国有林の管理・経営に皆さまの声を役立てていくため、モニターを募集しています。

◇募集人員 48名程度

（任期：平成26年4月～平成28年3月）

◇募集期間 平成26年1月31日（金）まで

※当日消印有効

◇内 容 アンケートへの回答、現地見学会・国有林モニター会議への出席など

応募資格、応募方法など、詳しくは局ホームページ（<http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/>）をご覧ください、下記までお問い合わせください。

<お問い合わせ先>

東北森林管理局 企画調整課 林政推進係

☎018-836-2228

「相続登記はお済ですか月間」
無料相談実施のお知らせ

司法書士会では、毎年2月を「相続登記はお済ですか月間」と定め、相続登記の手続きを促す啓発活動の一環として、相続登記に関する無料相談会を実施しています。

◇内 容 相続登記

◇期 間 平成26年2月1日～2月28日
（土・日・祝日を除く）

◇場 所 青森県内の各司法書士事務所

※ご相談にスムーズに対応させていただくために、事前にご相談のご予約をお願いします。

◇費 用 初回相談無料（2回目以降や具体的な手続きは有料）

<お問い合わせ先>

青森県司法書士会 ☎017-776-8398

お 知 ら せ 《 information 》

青森県立むつ高等技術専門校 平成26年度入校生募集

◇募集定員 木造建築科・配管科 各20名

◇出願期間 平成26年1月9日(木)～2月13日(木)

◇訓練期間 木造建築科 2年 配管科 1年

◇出願資格 木造建築科は、中学校・高等学校卒業見込みまたは卒業された方。配管科は、離転職者等で職業に必要な技能およびこれに関する知識を習得しようとする方(性別は問いません)。

◇出願手続 願書に必要事項を記入し、木造建築科を受験する中学校・高等学校卒業見込みの方は、むつ高等技術専門校へ持参または郵送。それ以外の方は、最寄りの公共職業安定所へ(願書は公共職業安定所に用意してあります)。

◇試験日 平成26年2月20日(木) ※合格発表日:平成26年2月27日(木)

＜お問い合わせ先＞ むつ市文京町31-1 青森県立むつ高等技術専門校 ☎24-1234

水質検査結果のお知らせ

平成25年12月5日実施いたしました水道水水質検査結果は別表のとおりです。

また、水質検査結果につきまして質問やご意見がございましたら水資源サービス課(上水道グループ)までご連絡願います。

TEL 27-2111

検査依頼先:社団法人 青森県薬剤師会衛生検査センター

別表:平成25年12月5日実施水道水水質検査結果

採水年月日	天 候				気温	水温	採水場所	検査判定
25年12月5日	前日	晴	当日	曇	5.0℃	11.9℃	大平滝浄水場	水質基準に適合
25年12月5日	前日	晴	当日	曇	4.0℃	10.4℃	岩屋浄水場	水質基準に適合
25年12月5日	前日	晴	当日	曇	4.0℃	10.4℃	野牛浄水場	水質基準に適合

※定期検査のほかにも上水道グループ職員が毎日、各浄水場の水質検査を行い、安全で良質の水を供給できる様に維持管理しております。

あなたも参加 わたしもやります “交通安全”

平成25年 県内の交通事故概況

青森県交通対策協議会 平成25年11月30日現在

	11月中	年間累計	年齢別	高齢者の死者 (65歳以上の人)	30人(+6)
発生	403件 (-55)	4,474件 (-216)	死者の 状態別	夜間の死者	19人(-10)
				歩行者の死者	14人(-10)
死者	7人 (+1)	42人 (-10)	飲酒 状態	飲酒運転による死者	4人(+2)
				自動車乗車中の死者	20人(+3)
傷者	498人 (-95)	5,523人 (-287)	シートベルト 着用状況	非着用死者	7人(+3)

※()内は対前年比です。また、速報値のため後日変更することがあります。
毎月1日は「県民交通安全の日」、15日は「高齢者交通安全の日」

交通事故でお困りのときは どなたでもお気軽に！
交通事故相談窓口をご利用ください。

青森県交通事故相談所



相談時間

8:30～17:15
(土日祝日・年末年始を除く)まずはお電話を...
017-734-9235

青森市長島1-1-1 青森県庁北棟1階

すまいる通信

枯葉制作や
リース作りを
楽しみました！

お問い合わせ
こども国ひがしどおり 子育て支援センター MOCO MOCO クラブ
Tel 31-0201 Fax 31-0203 担当 東田

新年明けましておめでとうございます。
今年も楽しいイベントを考えながら、皆様のお越しをお待ちしております。
イベントのない日も遊びに来てください。

1月のイベントとしては、こま作りや絵本の読み聞かせ、またお誕生会では、親子でゲームやダンスなどを楽しもう！と計画しています。
多数のご参加をお待ちしております。

※雪が降ったら、園庭で雪遊びもできるよ！一緒に遊びましょう♡

一緒に飾って
くれました♡

★MOCO MOCOクラブ開放(月～土)≪9:30～16:30≫
※利用時間が長くなる場合は、必要に応じて、昼食やお子様の飲み物やおやつ等をご持参ください。
★子育てサロン 毎週水曜日≪13:00～17:00≫ 相談がある方、おしゃべりしたい方は、是非 お気軽にお子様と一緒に遊びに来てください。
※なお、毎週水曜日の午前中は広報活動やイベント準備の為、お休みとさせていただきます。
★予定が急に変更となる場合もありますので、詳細やご不明な点は
お気軽にお問い合わせください。
★イベントの日は、基本的には≪10:00～12:00≫です。

東通消防署からのお知らせ

1月17日は「防災とボランティアの日」です

■目的

平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災を契機に、政府、地方公共団体などの防災関係機関を始め、国民が災害時におけるボランティア活動及び自主的な防災活動についての認識を深め、災害への備えの充実強化を図ること。

■期間

○防災とボランティア週間 1月15日～21日

○防災とボランティアの日 1月17日

■実施内容

東通村防災センターエントランスにおいて「阪神・淡路大震災」「東日本大震災」等の写真展示を行う予定です。災害の恐ろしさを知り、災害時におけるボランティア活動及び自主的な防災活動の普及を図ります。これを機会に自主防災の意識を高め、取り組んでいきましょう。



1月26日は「第60回文化財防火デー」です

■文化財防火デーとは

昭和24年1月26日に、法隆寺金堂から出火した火災によって、世界的な至宝と言われた金堂の壁十二面に描かれた仏画の大半が焼損しました。我が国の文化財建造物は大多数が木造であり、美術工芸品も木、紙、布等燃えやすい材質により造られているものが多く、常に火災による焼損の危険にさらされています。

このような被害から文化財を守るとともに、国民の文化財愛護に関する意識の高揚を図るため、昭和30年から、消防庁と文化庁の共唱により、法隆寺金堂が焼損した日である1月26日を「文化財防火デー」と定めて、文化財建造物等における防火運動を全国で展開しており、今年で60回を数えます。

■実施内容

東通村にも県や村指定の文化財がいくつかあります。東通消防署では、これらの文化財を保管する建物の予防査察を実施し火災の予防について指導する予定です。

先人が残してくれた貴重な文化財を未来に伝えましょう。



「大切な家族の命と、財産を守る住宅用火災警報器」 お宅では、もう設置しましたか？

火災が発生したときは、目で煙や炎をみたり、鼻で焦げ臭いニオイを感じたり、耳でパチパチという音を感じたり…と五感によって気づくことがほとんどだと思います。しかし、それだけでは就寝中や仕切られた部屋などで物事に集中しているときなどは、火災に気づくのが遅れてしまいます。

そこで、家庭内での火災の発生をいち早くキャッチし、知らせてくれるのが、『住宅用火災警報器』です。

住宅用火災警報器は、火災により発生する煙を感知し、音や音声により警報を発して火災の発生を知らせてくれる機器です。通常は、感知部と警報部が一つの機器の内部に包含されていますので、機器本体を天井や壁に設置するだけで、機能を発揮します。

＜お問い合わせ先＞

東通消防署

☎27-2199

東通牛の特売日!

1月9日・19日・29日

野牛川レストハウスにて販売!!

最高級黒毛和牛の牛肉を
是非ご賞味ください。
最高級の牛肉といわれる黒毛和種は
東通村の特産です。ぜひ、この機会に!

○問い合わせ先

一般社団法人 **東通村産業振興公社**

〒035-0103 青森県下北郡東通村大字野牛字野牛川61-6
TEL.0175(47)2115・(47)2266 FAX.0175(47)2113



住民税申告及び確定申告の受付が始まります！

平成26年度分の住民税申告及び平成25年分確定申告の受付が始まります。

個人事業主の皆様は、収支内訳書の作成など関係書類の作成をお早めに行い、申告期間内に済ませるようにしましょう！

**受付期間：平成26年2月17日（月）
～3月17日（月）**

受付場所：東通村体育館

※詳細な受付日程については、広報ひがしどおり2月号でお知らせいたします

◎住民税の申告をしなければならない

平成26年1月1日現在、東通村に住所があり、次のいずれかに該当する方。

- ①前年（平成25年1月から12月まで）収入のあった方
- ②勤務先から給与支払報告書が提出されない方
- ③給与収入以外の収入（営業・農業・漁業・不動産等）があった方
- ④年の途中で退職したことなどにより、年末調整をしていない方
- ⑤雑損控除や医療費控除、その他の控除を受けようとする方
- ⑥国民健康保険に加入している方
- ⑦前年所得のなかった方でも、扶養親族に該当しない方
- ⑧年金から源泉徴収されている方

◎住民税の申告をしなくてもよい

- ①税務署へ所得税の確定申告をする方
- ②勤務先で年末調整を済ませた方で、給与以外に収入がない方
- ③年金だけの収入で源泉徴収されていない方（収入100万円以下）

◎申告に必要な書類

- ・印鑑
- ・給与・年金等の源泉徴収票（必ず持参してください。）
- ・営業・農業・漁業・不動産収入等の方は売上等の帳簿、経費の領収書等
- ・社会保険料（国民年金保険料）の控除証明書
- ・国民健康保険税・介護保険料・生命保険・損害保険（地震・長期損害）・医療費等の領収書か支払証明書
- ・障害者手帳や障害者控除対象者認定書（障害の程度を確認できるもの）、戦傷者手帳など
- ・税務署から送付されている確定申告書等
- ・その他必要な資料、領収書

- 注1 所得税が還付となる際には、本人名義の金融機関及び口座番号を確認します。
- 2 支払証明書か領収書が無いと、各種控除は受けられません
- 3 障害者控除対象者認定書はいきいき健康推進課で交付しています。



◎確定申告により所得税の還付を受ける「還付申告」は、1月4日から税務署において受け付けが可能です。お早目の手続きをお勧めします。

◎自宅やオフィスからインターネットで申告納税ができる「e-Tax(国税電子)」もぜひ利用ください。（電子証明書の取得など、事前手続きが必要です）

◎国税庁ホームページでは、個人の確定申告書などが作成できる「確定申告書等作成コーナー」を開設していますので、申告書の作成に利用してください。

（国税庁ホームページアドレス <http://www.nta.go.jp/>）

◎平成26年1月から、記帳・帳簿の保存制度が、全ての個人事業者に拡大されます。

2014年 1月のカレンダー

日	曜	行 事 名
1	水	元日
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	第48回東通村郷土芸能保存連合会発表会（東通村体育館）
6	月	官公庁仕事始め 乳幼児個別予防接種（BCG）（保健福祉センター）
7	火	東通村消防団出初式（東通村体育館駐車場） 乳幼児個別予防接種（麻疹・風疹）（むつ市内指定医療機関）
8	水	
9	木	キッスルーム（保健福祉センター） 東通牛の特売日（野牛川レストハウス）
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	成人の日 東通村成人式（東通中学校体育館）
14	火	
15	水	
16	木	乳幼児個別予防接種（3種混合）（保健福祉センター）
17	金	
18	土	
19	日	東通牛の特売日（野牛川レストハウス）
20	月	乳幼児個別予防接種（麻疹・風疹）（保健福祉センター）
21	火	
22	水	赤ちゃん教室（保健福祉センター）
23	木	ママカフェルーム・キッスルーム（保健福祉センター）
24	金	5歳児健診（保健福祉センター） 乳幼児個別予防接種（3種混合・4種混合）（むつ市内指定医療機関）
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	
29	水	5歳児健診（保健福祉センター） 東通牛の特売日（野牛川レストハウス）
30	木	
31	金	5歳児健診（保健福祉センター）

※行事についてのお問い合わせは東通村役場まで

☎0175-27-2111【代表】

健診・予防接種等のお問い合わせは村いきいき健康推進課まで

☎0175-28-5800

満 1 歳 で ～ す !



中村勝さん(上田屋)の
長女 **結 莉**ちゃん



田村智和さん(蒲野沢)の
四女 **那 智**ちゃん



相内悟さん(老部)の
長男 **善 くん**



東田智也さん(白糠)の
長男 **奏 斗**くん

★お誕生おめでとう

戸籍のまど

(11月届出分)

北 田 頼	稲 葉	小笠原	桵 谷	相 馬	二本柳	道 端
河(翔大)古野牛川	煌(奨)白 糠	伯(格)小田野沢	紀(博之)尻 屋	珀(竜)白 糠	葵(亮)小田野沢	順之助(純人)尻 屋

★ご結婚おめでとう

★お悔やみ申し上げます

伊勢田 正志(白糠) 68歳	中 村 啓藏(尻屋) 92歳	向 井 三之丞(目名) 70歳	二本柳 さよ(小田野沢) 87歳	坂 本 義一(老部) 70歳	奥 島 喜一(尻屋) 90歳	上 田 要吉(入口) 82歳	(奥島 千春(十和田市))	(川 端 直輝(入口))	(石 戸 里美(佐井村))
----------------	----------------	-----------------	------------------	----------------	----------------	----------------	---------------	--------------	---------------

ひがしどおりのさんぽみち

タイトル:自主防災訓練を実施!

情報提供者:早掛平自主防災会

今回は早掛平自主防災会(上路正治会長)からのひがしどおりのさんぽみちです。

11月17日、早掛平自主防災会では自主防災訓練を実施しました。当日は、約30名の住民が参加し、東通消防署の協力のもと、避難訓練・安否確認訓練・炊き出し訓練・可搬ポンプ訓練・初期消火訓練・簡易宿泊テント設営訓練等を行いました。

また、早掛平は防火モデル地区にも指定されており、参加者は訓練に真剣に取り組んでいました。

最後に自主防委会長、東通消防署から講評をいただき訓練終了。終了後は参加者全員で炊き出しを食べ、訓練の反省点等を話し合いました。

